

**臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同
出生・発達分科会（第26期・第9回）
議事要旨**

1. 日 時 令和6年9月3日（火）18:00～19:00

2. 会 場 オンライン会議（zoom）

3. 出席者（五十音順）

高橋尚人、（以上、会員）

石崎優子、神尾陽子、島 蘭 進、柘植あづみ、船曳康子

古庄知己、水口 雅、水野紀子（以上、連携会員）

4. 議事録作成者 石崎 優子

5. 議事概要

神尾陽子連携会員より、「発達障害（自閉スペクトラム症およびその他）医療における医療/支援における「最適な」アウトカムとは」と題して、自閉スペクトラム症の神経生理学的仮説をはじめとする概念から始め、早期療育の歴史、早期療育とその効果、併存、標準的治療開発のためのアプローチ、最近の話題としてのグレーゾーン、Neurodiversity movement について紹介し、自閉症の治療で何を目標とすべきなのかとの問いを投げかけられた。

以上